横手市商工観光部商工労働課内 Tel 0182 - 36 - 2384

平成31年度





役員改選

会長(再任)

髙橋

幸雄氏 (日発精密工業(桝))

副会長(再任) 宮腰

巌氐 (佛)宮腰デシタルシステムス)

副会長(再任)

大木

紀子氏 (侑)十文字光学)

新副会長 後藤

豐氏 (ナガイ白衣工業(株)

がとうござい した。本当にあ 28 成 から副会長と っていただきま て当会を引っ 23年から平 大友様には、 年 平 成 29 度 まで 年 L 度 監 成 平 ま 張

公演中の饗瀬氏

事務局長

秋田県南工業振興会事務局

平成31年4月1日付で、新体制になりました。

よろしくお願いいたします。

齊柿

製作 成

高橋

勝

商工観光部次長兼商工労働課長

南東京都田東京都山東

年間の事業、 秋田県南工業振興会総会が開催され、 日 横手セントラル 予算など可決されました。 ホテルにお いて平 成

4月

18

年

度

43 企業 て可決されました。

する事業や予算に

V

衣工業㈱常務取締役) から後藤豊氏(ナガイ白 ガイ白衣工業㈱相談役) 副会長の大友欣剛氏 再任いたしましたが、前 で全ての役員の方々が 新副会長に就任され 今年度は、役員改選年 チ

た。引き続き31年度事

致で承認されまし

未計画と

して人財

育

に関するセミナ

開

催

情報発信に関

事業報告、 社)が参加

決算が満場

30 年度

寸

64名

(委任状

48

総会には、

赤いネクタイがお似合いの饗飯氏

界経済と日本の きました。 お迎えし 2題してご講演い **『**激 動 行 す ただ 方 る世

000000000 くお願 後任の 後藤様、 11 たします。 よろ

メリカ合衆国大統領

題豊富な蟹瀬氏は

ルド・トランプ氏

クを交えなが

瀬 誠 氏

せていただきました。

ポ良く楽しく聞

カン 6 を

おります蟹瀬誠 アなど幅広く活躍 ーナリスト、 総会終了後、 一氏を メディ 国際ジ

との交流を深めさせて

開催し、講師の蟹瀬氏

講演会終了後、懇親会





森

ご提供いただいたお酒で カンパーーイ!!

平底地域振興局長様より - 最振会でご挟捗していただきました



ありが だき (株) 様、 ŋ 醗 お いただきました。 酵工業㈱様、 尚 美味しく飲まさせ 酒を提供 目 会員であ とうござい この丸醸 浅舞酒 していた 展造㈱様^{*} る秋 誠 ま 田 ょ

秋田県南 一業振興会

akitakennan 2019.5.24 P1

との

関

わりを大切に

した雰囲気で、

人と人

講演会はリラック

た講演内容で、

「仕事は

^^^^^

間

関係に始まって人

誰師

ろ元気研究所 所長 ころ元気配達人

演題

ただきました。

『商売繁栄・人生繁栄は、こころ元気から

気)」

など、

空気感染する」「職場 間関係に終わる」

空気はつくるもの

平成31年2月20日(水)開催 横手セントラルホテル

を集められて 内 ホ 職場の空気はつくるは空気感染する ・テルに到着後、 外 を散策し横 11 た鎌 手 ホ

仙北市、湯沢市、横手セントー 羽後町、 名参加 後援いただき、 してい 湯沢市、 東成 瀬村からご ただきま ラ 美郷 19 ル 社 ホ 町 3 2



講演中の鎌田氏

ば

等

を

お

渡

L

L

た き

焼きそば大好きと

とで大変喜

空気でも 「心は (空間 \mathcal{O} う間の 招きし 換 る ても楽しく、 まし たと懇 講演後、 かさ 11 お 空気 土 た 会員 9 0 れ 産 親 を大 分でした。 に 鎌 横 0 郷田氏を 包 あ 田 手 V 情 ま どっと 氏 に 焼 報 れ 0 深 交 お



大木副会長、乾杯の挨拶

新入社員ビジネスマナー参加企業

- ■秋田渥美工業㈱
- ■㈱八興秋田工場
- ■㈱クツザワ
- ■伊藤建設工業㈱
- ■(株)ヴァレオジャパン

IVN事業部秋田工場

- ■㈱半田工務店
- ■エト、モント、・オフ。ティクス・シ、ャハ。ン(株)
- ■㈱アスター

平成31年3月26日(火)開催 横手市交流センター Y² ぷらざ

受講者数 8社20名

た。

ス になる為の準備、 んだことは?では 7 分 れ を学べた」「ビジネ の大切さ」 挨拶、 ナー を どう セミナ 将 0 生 に 重 「社会人 要性 役] カン で学 <u>77.</u> L 7 笑 61 礼 ナ



楽しくグループデスカッション中

講されました。 が Yぷらざで開 8 3 社 月 2 0 26 日

永子氏 究所代表) が楽し して 毎年、 (第 一 1 るセミ 師 印 名受 i 象研 杉 ナ 4 浦

て『この こちらこそ本当に がとうございました』 見をいただきました。 ただき、 と本当にうれし たい」などうれ きるようにして行 方、 きたい 実践 がとうございま をいただきました。 けていただき、 当会への意見とし けて相手と会話 た」などの意見を 「笑顔 何より表情に気を します 一今後どの ような機会を を大切 礼 か 、あり い意 い意 0) ? で 仕



各グループで整選7大用部の被害中